



愉
し
む



聴
く



学
ぶ



食
べ
る

多様な資源、
豊かな自然とともに生きる

第2回



2020年3月24日(火)

時間 10:00～15:00
(9:30 開場)

会場 鳥羽市立 海の博物館
鳥羽市浦村町大吉 1731-68

鳥羽市民入場無料 … 広報とば3月1日号添付の市民無料券を当日お持ちください

主催：鳥羽市 共催：三重大学大学院生物資源学研究所、三重大学地域創生戦略企画室、鳥羽商船高等専門学校、東北マリンサイエンス拠点形成事業、ざっこClub

お問い合わせ：鳥羽市 農水商工課 TEL / 0599-25-1167 E-Mail / suisan@city.toba.lg.jp

海藻や海草、さまざまな生きものたちからヒントをもらって探る

鳥羽の海の豊かさにかくされたヒミツ

海藻類を通して海を知ることは、

海とどうかかわって生きていくかということを考えるためにも非常に大切です。

東北の大震災から10年が経とうとしている今、次の被災地になるかもしれないこの場所で、

私たちは何を知り、なにを学び、また何ができるのかを考えます。

学ぶ

鳥羽の自然や海を理解し、守ることが防災、復興につながることを、東北から専門家をお招きして教えてもらうのと同時に、災害に強い漁業や地域づくりの一例を、相違の海女たちと一緒にいったマッピングを使ってご紹介します。そして、鳥羽の海や海藻とともに生活をしてくる未来を、三重大学で自然環境リテラシー学を受け持つ先生や、海洋教育に関わる先生たちをまじえて、参加者のみなさんと一緒に考えてみたいと思います。

トークセッション

- A 東日本と東南海
- B 三重の海、東北の海

サイエンスカフェ

- A 鳥羽の海～今とこれから～
- B 公開海女勉強会
- C 海の学びと子どもたち



聴く

A とばあば

海の平和を守る美熟女戦士によるオープニングアクト

B アラメンズ

伊勢志摩の水に関わるメンズによる海藻文化祭限定バンド

C マリオ & はる

水と自然を愛する旅の音楽家



マリオ & はる

2020年は、参加者の皆さんと海藻が広がる海の音楽を一緒に演奏するため、鳥羽の海藻文化祭から旅がはじまります。みんなの夢を乗せた愛車のランクルの走行距離が、もうすぐで50万km達成です。

食べる・愉しむ

飲食・物販

- とばあば
ワカメ刈り取り実演販売
- ささべじ
鳥羽の海藻肥料使用の野菜
- 梅の家
和菓子
- JUBILEE
コーヒー、洋菓子等
- とこよの郷
スムージー、ジュース
- 麻陽
ベジ料理
- Bali house
インドネシア(バリ島)料理
- マルサ商店
蒸し牡蠣ほか
- 水高ポニータ
缶詰等試食、販売

イベントブース

● 「水カンリンパ」作り/定員15名
マリオ&はるさんによるワークショップ。海藻おし葉やイラストをのせてオリジナル「水カンリンパ」を作り、みんなで一緒に演奏しましょう。

他にも楽しい体験ブースがたくさん!

鳥羽市消防職員協議会、鳥羽商船高等専門学校江崎研、三重大学自然環境リテラシー学、岩尾博士の海藻ラボ



ステージ

タイムスケジュール

- 10:00 演奏 A
- 10:30 トークセッション A
- 11:00 トークセッション B
- 11:30 サイエンスカフェ A
- 12:00 演奏 B
- 13:00 サイエンスカフェ B
- 13:30 サイエンスカフェ C
- 14:00 演奏 C